令和 5 年 3 月 3 日

令和 5 年 3 月度　運営委員会議事録

書記　境　圭子

1．日時　　令和 5 年 3 月 2 日(木)　13:30～16:00

2．場所　　大阪市立総合生涯学習センター　5 階第 6 研修室

出席者　高原、山田、安樂、吉村、浅原、郡、藤津、水谷、戸田、岸本、
松本(守康)、濱田、境　(本部)佐藤、松本(久美子)　　計 15 名
(欠席)　山里、金振、下出、段野、福田、松岡

3．議題

(1)　年間を通しての活動報告(詳細は別紙「LSC 関西支部主な活動内容」に記載)

・本部
- ・組織は固まってきたが、勧誘をどうすればいいのか考えたい。
- ・ HP は、充実してきた。
- ・ロングステイの再活性化のために、国内ロングステイの開拓を図りたい。

・関西支部
- ・ 30 周年記念イベントは、通常の懇談会懇親会とよく似た流れになったが、カラオケ、ビンゴゲーム等で盛り上がった。
- ・新入会員受け入れは、チューター制やパンフレット、HP 活用等を検討したが充分活用できなかった。
- ・同好会活動を登録制にした事で休会、廃部を含め把握できた。
- ・デジタル化推進
  Zoom を会議・同好会活動に活用できた。
  使い放題なのでさらに広報し広げていきたい。
- ・ HP の投稿促進で投稿数が増え活気が出た。

・大阪・和歌山ブロック
- ・ Zoom 飲み会やランチ会を開催したが、新会員の出席に繋がらなかった。
- ・メンバーが約 120 名おり、他ブロックとの人数差があり過ぎるのでブロックの見直し等も必要ではないかと思う。

・兵庫ブロック
- ・有志が月 1 回集まり予定を組んでいるので、行事が盛んで参加者も多いが、新しい人が少ない。

・京滋奈ブロック
- ・ Zoom はまだ不慣れなところが有り、充分活用できていない。

・京都なのでランチ後寺院散策が付くスタイルが好評。

・中部ブロック

・活動が活発になってきた。
美味しい物を食べる一泊旅行は、海外の情報交換もできて好評だった。
・同好会を作ったが人数がなかなか集まらない。
・高齢者が多くなり、LSC 発展の為、若い人を増やすのが急務。

（2） 懇談会・懇親会について

・4 月 13 日(木)10:30～15:30
道頓堀ホテルにて開催。
会費男性 5,000 円、女性 4,000 円。
体験参加の方は、半額の男性 2,500 円、女性 2,000 円とする。
・食事は、中華＆和食 5,000 円コースに決定。
・講演は、外部講師　藤井薫弁護士「遺言の落とし穴」　講師の御礼について色々意見が出たが、謝礼 1 万円、交通費 5 千円、食事代(5,000 円)は、LSC が負担する事に決定。
・ビンゴ費用は、4 万円を 5 万円にすることに決定。
但し、会費の使い方については無駄な使い方の無いよう充分配慮する。
・コロナで海外に行かれなくなり、旅行体験発表が無くなった。
予約方法や現地情報など旅に役立つ情報が得られるのが LSC の強みなので、懇談会等でこれから大いに発表してもらいたい。
・新年度より懇談会・懇親会は 4 月　大阪・和歌山ブロック担当、10 月兵庫ブロック＆京滋奈ブロック共同担当の年 2 回開催とする。
次回は、10 月 12 日(木)開催を予定する。

（3） これからの課題

・関東と関西の活動、金額のかかり方が全く違う。
関東に交渉するかお金を別々に分ける事を提案する。
・同好会に入りたい人全員を入れるのが理想だが、会場面や危険が伴う場合もあり難しい。
リーダーが見つかればサイクリングのように別グループを作る事も可
同好会に金銭的補助をするのは、不公平感があるという意見が出たが、新入会員は同好会に入る事で交流が深まり、定着する手助けになるので同好会の役目は大きいとの意見も出た。
活動内容を全体に知らせるには Line ではなく一斉メールを出す。

（4） 新年度役員

支部長	高原政玉
副支部長	岸本幸博(1年間副支部長、その後2年間支部長)
名簿・ML管理担当	郡　幸子
会計担当	段野京子
新会員受入担当	岸本和江
HP情報担当	下出澄夫
旅行企画グループ	山田耕作
大阪・和歌山ブロック長	奥谷 豊
兵庫ブロック長	水谷 昇
京滋奈ブロック長	松本守康
中部ブロック長	戸田 彰
アドバイザー	安樂秀典
	浅原かおり
	吉村東洋男
	山田耕作

※基本的に役員は2年間務め、指示書を作成して後任役員への引き継ぎを徹底する。

以　上